

ニュウ 2352m（長野県小海町）

山行報告 《大宮岳稜会》

日時:令和5年(2023年)11月4日(土)~5日(日)一泊二日【個人】提出者>箕島

メンバー:L>箕島、高山 合計2名

集合時間:9:10 集合場所:大宮駅

行程

11月4日 大宮駅 9:28→あさま605号(長野新幹線)→10:19 佐久平駅 10:31→(小海線)→11:12 小海駅 11:25→(小海町営バス)→12:09 みどり池入口 12:38…しらびそ小屋 14:20

11月5日 しらびそ小屋 7:12…8:26 中山峠 8:50…9:55 ニュウ 10:54…シャクナゲ尾根分岐…13:31 みどり池入口 13:58→(小海町営バス)→14:39 小海駅 14:53→(小海線)→15:36 佐久平駅 16:04→あさま624号(長野新幹線)→大宮駅 16:55

天気:晴れ

装備:ツェルト、ヘッドランプ、雨具、防寒着、コンパス、地図、非常食、スマホ、充電器、インナーシューズ

食料:昼食2日分

.....

感想:今回泊ったしらびそ小屋は朝食の「厚切りトースト」が人気の山小屋だ。そのせいか宿泊者に若い女性が多かった。昔、次女が小学生の時、当時のアウトドア雑誌BE-PALに、朝食時窓際にリスが餌を食べにくることが載っていて面白そうだったので訪れたことがある。朝食時、残念ながら今回はリスの姿はなく、その代わりにホシガラスがヒマワリの種を食べに来ていた。久しぶりの小屋までの登山道はこここのところ毎年のように襲った台風による大雨でルートが変わってしまっていた。しかし、小屋とみどり池は昔と変わらず静寂で時間が止まったようだった。しらびそ小屋を出発して中山峠までの急登の後、その先に展望の良いところがあり、東天狗岳と西天狗岳、その先の硫黄岳まで望めた。ニュウまで来ると白駒池が眼下に見え、また、北八ヶ岳の山々も姿をあらわした。下山は、やはり大雨で損壊したシャクナゲ尾根を迂回しながら下り、スタートのみどり池入口バス停に到着した。今回は電車を使っての登山だったので効率よく帰ることができ大宮駅に17時ころ着くことができた。



ニュウ



しらびそ小屋と東天狗岳